

【お知らせ】

- ◎ 札幌駅前地下歩行空間（チカホ）で、「わが村」プロモーション映像放映中
- ◎ 「手づくり郷土（ふるさと）賞」を募集中！
- ◎ 「受け継ぎたい北海道の食」動画コンテスト応募開始！
- ◎ ディスカバー農山漁村（むら）の宝AWARD 第8回選定エントリー募集中！
- ◎ 北海道小麦キャンプ2021in十勝「小麦が語る食の未来」7月7日オンライン開催

【活動支援メニュー情報】

- ◎ 農山漁村の案内に役立つ「便利帳」
- ◎ 北海道どさんこプラザ・マーケティングサポート催事の募集について（北海道）
- ◎ 北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について（北海道）
- ◎ 新型コロナ経済対策掲示板『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内

< 編集後記 >

【わが村運動情報】

◎ 「わが村は美しく－北海道」運動 第10回コンクール実施中

北海道開発局では、北海道内の農山漁村において、地域の活性化に貢献する住民主体の活動を支援し、農山漁村の発展に寄与することを目的に「わが村運動」を推進しています。

この運動の一環として、平成14年から2年に1度のサイクルでコンクールを開催しています。この度、第10回コンクールの参加団体の募集を終え、今後、地域の有識者・学識経験者等により、受賞団体選定の審査を実施していきます。

コンクール情報については、わが村HPでご紹介しております↓

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

◎ J R北海道車内誌「The J R H o k k a i d o」7月号の掲載情報

J R北海道車内誌には、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。7月号では第9回コンクールで奨励賞を受賞した「北海道士幌高等学校 環境専攻班」について紹介されています。

J Rにご乗車の際は、ぜひご一読ください。

「北海道士幌高等学校 環境専攻班」については、わが村H Pでもご紹介しております↓

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/splaat000001k0in-att/splaat000001k20f.pdf

【わが村 一食コラム】

今回は、「ふかがわ地域資源活用会議」により商品化された『北の黒米』をご紹介します。

「ふかがわ地域資源活用会議」は、地域資源を活用した事業の企画及び運営を行い、地域経済の活性化と地域活力の向上に寄与することを目的に、活動を行っています。

今回、紹介する北の黒米は”きたのむらさき”という品種の玄米で、眼精疲労などに効果があると云われているアントシアニンを豊富に含んでいるそうです。

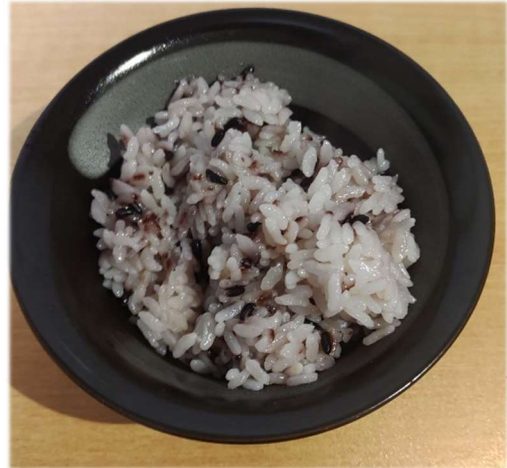
食べ方は、通常の白米2合に大さじ1杯の『北の黒米』を入れて普通に炊きあげるだけ。

早速、食べてみたところ、もちもちとした食感に、玄米特有のプチッとした歯触りを感じます。

シンプルな塩おむすびにしても、食感が良いため、家族にも好評でした。今度は参鶏湯風スープに入れてみよっと♪

【お問合せ】住 所：深川市2条17番17号 深川市役所地域振興課（事務局）

T E L : 0 1 6 4 - 2 6 - 2 2 7 6



【わが村団体活動情報】

◎ 外来ザリガニを有効活用して肥料作り☆

<わが村団体名：北海道美幌高等学校 環境改善班>

美幌高校の生徒たちが4月27日に特定外来生物のウチダザリガニを材料に有機発酵肥料を作りました。

同校は美幌川などの自然環境の調査や保護等、社会貢献の取り組みでウチダザリガニ駆除活動に参加していて、駆除したザリガニを肥料に活用することにしました。材料のウチダザリガニは管内の河川で捕獲し、冷凍保存していたものを使用し、手作業で粉碎し、おから、米ぬか、粃殻くん炭を混ぜ込んでから肥料の発酵熱が下がり乾燥したタイミング（3日に1回のペース）で水をかけながら切り返しをして、約3週間ほど完熟させたら完成です。この肥料を使い野菜を栽培して、ザリガニの入っていない肥料と成長を比較する予定です。栽培される野菜の生育状況が楽しみです。



◎「緑の少年団」活動情報の掲載

<わが村団体名：河川愛護団体リバーネット21ながぬま>

「ながぬま緑の少年団」は、水害を防ぐ地域の森を育て、緑豊かな河川空間の創造を目指す「河川愛護団体リバーネット21ながぬま」の内部組織です。水害防止のため、植樹活動にも積極的に取り組んでいる組織で、地域の子供たちも一緒に活動を進めるため組織されたのが、緑の少年団です。

「緑の少年団」の活動内容について、公益社団法人 北海道森と緑の会発行の「みどりのGift」に掲載されましたので、是非ご覧ください。

詳しくはこちらをご覧ください↓

<https://www.h-green.or.jp/2021/03/18/gift68/>

「河川愛護団体リバーネット21ながぬま」

【H P】 <https://rivernet-21-naganuma.jimdofree.com/>

【開催中のイベント】

◎「オンライン牧場見学～伊藤牧場」開始しました！

<わが村団体名：酪農家集団A B－M O B I T>

自然豊かな酪農地帯を結ぶフットパス等を展開する酪農家集団A B－M O B I Tは酪農家5人の頭文字により命名されています。その構成メンバー“ I ”の部分、伊藤牧場で新たな取り組みを開始しました。伊藤牧場は、親牛に草をあげたり、子牛にミルクをあげたりなどの本格的な食育体験を提供している牧場ですが、直接牧場を訪れることなく体験できるオンライン見学を開始しました。

今回、バーチャルな社会科見学として、企画会社が展開しているサイトを通じて、根室の雄大な景色や普段は入れない牛舎の見学などを広く楽しんでもらえるオンライン食育体験にチャレンジしています。

【H P】 <https://www.sydecas.jp/projects/otona-factorytour2/#cc-m-10164875550>

◎ おいしい今金産直米を、ぜひどうぞ♪

<わが村団体名：うまいペイこだわり工房>

今金町で産直の低農薬米や、工房経営農家の栽培した安全安心の紫蘇ジュース「紫蘇の夢物語」、黒豆ジュース「黒豆の円舞曲」を宅配販売しておられる工房です。ジュースは甘すぎず、さっぱりとした味わいです。ぜひどうぞ！

【営業日時】 営業時間 9：00～17：00（土・日・祝日休） 通年

FAX、インターネットは24時間受付

【営業場所】 うまいペイこだわり工房（今金町今金435-270）

【お問合せ】 TEL・FAX：0137-82-1770

Email：umaibei@cameo.plala.or.jp

【H P】 <http://www15.plala.or.jp/umaibei>





◎ ♪ おかあちゃんの店「直売所きこりろ」 営業中です ♪

< わが村団体名：新函館農協木古内支店女性部「直売所きこりろ」 >

夏にあわせて、営業時間を延長します。安全安心な木古内の地元組合員直売の野菜です。

はこだて和牛なども、取り揃えてお待ちしております！

北海道新幹線・道南いさりび鉄道木古内駅近隣でロケーション抜群です。

【日 時】 令和3年6月22日（火）より

営業時間 9：00～13：00（月曜休）

【場 所】 J A 新はこだて木古内支店隣接（上磯郡木古内町字本町545-1）

【お問合せ】 TEL：01392-5-5511（J A 新はこだて知内基幹支店営農課）

【H P】 <http://ja-shinhakodate.jp/agriculture/chokubai.html>



◎果物狩り体験農場(谷観光農場)、元気に営業中です♪

<わが村団体名：谷観光農場>

7月はさくらんぼ(中旬まで)・ブルーベリー・プラム・トマトなど、8月はプルーンなど、果物・野菜狩りを実施予定です。直売も、営業しております！

【日 時】営業時間 10:00～16:00 (不定休)

10月中旬まで開園予定

【場 所】谷観光農場(北斗市向野144-5)

【お問合せ】TEL:0138-77-6843

FAX:0138-77-1422

【H P】<http://www.tani-farm.com/>



【開催予定のイベント】

◎「アユまつり」開催予定です♪

<わが村団体名：厚沢部町河川資源保護振興会>

「道の駅あっさぶ」にて、アユの塩焼きを販売します。子どもたちが放流を行って、厚沢部川に帰ってきたアユです。道の駅では、取れたて農産物、メイクインコロッケ等も販売しております。ぜひ味わってください！

【開催日時】 8月14日（土）9：00～14：00 売り切れ次第終了

（新型コロナウイルスの影響により、中止の可能性があります）

【開催場所】 檜山郡厚沢部町緑町72-1 「道の駅あっさぶ」駐車場

【お問合せ】 厚沢部町河川資源保護振興会 会長 坂本 和晃 様

TEL：0139-64-3036（厚沢部町国保病院）

FAX：0139-64-3035

【HP】 <https://hoshiyamayutoxyz.wixsite.com/assabukasenhogo>

注：焼酎「喜多里」ご試飲後のおクルマの運転は、絶対にご遠慮ください。



【お知らせ】

◎ 札幌駅前地下歩行空間（チカホ）で、「わが村」プロモーション映像放映中

「わが村運動」及び第9回コンクールの大賞受賞2団体を紹介する映像を放映しています。

この映像は、北海道科学大学メディアデザイン学科の学生さんが制作しています。

みなさん「チ・カ・ホ」を歩くときはデジタルサイネージをご覧ください！



放映時間については、

こちらをチェックして下さい↓

<http://www.sapporo-north2.com/>

◎ 「手づくり郷土（ふるさと）賞」を募集中！

令和3年度「手づくり郷土（ふるさと）賞」を募集中！この賞は、地域づくり活動によって地域の魅力や個性を生み出している良質な社会資本とそれに関わった団体のご努力を国土交通大臣が表彰する制度です。只今、今年度で36回目の開催となる「手づくり郷土（ふるさと）賞」の募集を行っていますので、地域づくりに取り組む活動団体、地方公共団体のみなさまのご応募をお待ちしています。これまで、「わが村は美しくー北海道」運動で表彰された2団体が「手づくり郷土賞」に選定されています。

【募集期間】 令和3年6月4日（金）～令和3年8月31日（火）

詳しくはこちらをご覧ください↓

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/chousei/ud49g70000001pgp.html>

【これまでに選定されたわが村団体】

平成16年度 黒松内ぶなの森自然学校運営協議会（黒松内町）

平成25年度 NPO法人グラウンドワーク西神楽（旭川市）

【お問合せ】 北海道開発局開発監理部開発調整課（担当：風間）

TEL 011-709-2311（内線5470）

◎「受け継ぎたい北海道の食」動画コンテスト応募開始！

北海道の食文化や地位に根ざした伝統料理・郷土食等に対する関心度の向上を図り、保護・継承につなげていくことを目的として、今後も受け継いでいきたい北海道の食のおいしさと技術、食材の魅力、そしてその熱意ある背景を伝える動画を広く募集します。

動画を視聴した人が、北海道の食文化に関する関心を高め、取り上げられた料理等を食べてみたい、作ってみたい、または作り方を他の人にも教えたいと感じるような内容の動画を集めています。

【募集期間】 令和3年6月28日（月）～令和3年11月24日（水）（予定）

【お問合せ】 農林水産省北海道農政事務所（事務局）

TEL：011-330-8810

【HP】

https://www.maff.go.jp/hokkaido/jigyou_shien/syokubunka/wasyoku.syokubunka_top.html#kontst

◎ディスカバー農山漁村（むら）の宝 AWARD 第8回選定エントリー募集中！（農林水産省）

ディスカバー農山漁村（むら）の宝 第8回募集中（農林水産省）

農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。

「ディスカバー農山漁村の宝」に選定された地区に対しては、選定賞の授与を行います。また、農林水産省ホームページ等で活動を紹介するほか、様々なイベントへの出店支援を通じて全国的な情報発信を行います。過去の選定地区においては、選定後にメディア紹介の機会が増え、売上の増加や交流の拡大等の効果もみられています。

昨年の第7回では、わが村団体の北海道美幌高等学校が準グランプリを獲得しています。

【募集期間】 令和3年6月16日（水）～8月31日（火）

【H P】 <https://www.discovermuranotakara.com>

◎「北海道小麦キャンプ2021 in 十勝」「小麦が語る食の未来」 オンライン開催

北海道小麦キャンプは、道産小麦の販路拡大・ブランド化の促進などを目的に2009年に開始したイベントで、今年はオンラインでの開催となります。育種、生産、製粉を経てパンや菓子になる流れについて、オンライン小麦ツアーのほか、製菓・製パン講習なども行われます。

イベントの開催に際しては、ホームページ等により開催者の情報を確認のうえ、参加手続き等をお願いいたします。

【日時】 令和3年7月7日（土）13：00～16：00（予定）

【方法】 YouTubeLIVE（予定）

【お問合せ】 TEL：0155-67-7771

（北海道小麦キャンプ実行委員会事務局（とがち機構））

【H P】 <https://tokachibc.blogspot.com/>

【活動支援メニュー】

○ 農山漁村の案内に役立つ〔便利帳〕

北海道では「緑豊かな農山漁村において、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」であるグリーンツーリズムを推進していますが、地域資源を生かした観光コンテンツや情報発信の不足といった課題が浮き彫りとなってきたことから、平成29年より、農林漁業者と観光業をはじめとする多様な主体が連携し、地域ぐるみで所得向上や交流促進により地域の活性化を目指す新たなツーリズムとして「農村ツーリズム」を推進しています。

【H P】 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/gt/benricyou.htm>

○ 北海道どさんこプラザ・マーケティングサポート催事の募集について（北海道）

「北海道どさんこプラザ」は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々に応援するための北海道の公式アンテナショップです。

この「マーケティングサポート催事」では、道内企業や自治体の方々や、道産品の展示紹介や市場調査等を目的に、どさんこプラザ(有楽町店・札幌店)内の催事スペースを活用して、対面販売のほか、生産地紹介や自治体の観光PRができる制度です。

【募集期間】 令和3年6月10日（木）～令和3年7月10日（土）

【お問合せ】 各総合振興局・振興局商工労働観光課

【H P】 http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/sapporo_ms_saiji.htm

○ 北海道どさんこプラザ・テスト販売品（第3四半期分）の募集について（北海道）

どさんこプラザ・テスト販売制度は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々に応

援するための制度で、新商品を3ヶ月間「北海道どさんこプラザ」〔東京・札幌・名古屋〕で販売し、その過程で得られた情報をマーケティング活動に役立てて頂くことを目的としています。

売上げ好調な商品はさらに3ヶ月間販売を延長し、販売期間終了後には、店から商品の評判、評価等のアドバイスが受けられます。

【募集期間】 令和3年7月1日（木）～令和3年8月20日（金）

【お問合せ】 北海道経済部食関連産業室販路拡大係

TEL 011-204-5766

【H P】 札幌店 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/dosanko/test.htm>

○ 新型コロナ経済対策掲示板『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内

【H P】 <https://www.sapporo-cci.or.jp/web/business/details/sos.html>

< 編集後記 >

緊急事態宣言が解除され、札幌市のみまん延防止等重点措置に移行されました。少しずつこのコロナ禍でもよい方向へ進んでいるのだらうと期待する気持ちと、1ヶ月後のオリンピックの与える影響、ワクチンの効果等々、不安な気持ちの繰り返しで、家に居ても落ち着かない日々には慣れませんね。ただ、外を眺めると、また暑い夏が近づいてきており、我が家の小さな庭でもお花と野菜の季節です。今はラベンダーの香りが漂ってきて、薄紫色の花は癒されます。同時にイチゴも短い収穫時期を迎えています。これから野菜の収穫に向けて、せっせと管理作業を進めていかないと。あまり暑すぎない夏になりますようにと祈っています。（わが村ぴよ）

発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒０６０－８５１１ 札幌市北区北８条西２丁目 札幌第１合同庁舎１３階

↓わが村ＨＰはこちらからご覧ください。

http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

↓Facebookでも情報配信しています。

<https://www.facebook.com/wagamura>

お知り合いの方にも、ご紹介お願いします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

配信希望・ご意見・ご感想はこちら hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp

※一部ホームページではInternet Explorerに対応していないものがありますので、
Microsoft Edge等を使用して接続してください。
